

【報告】神戸航空貨物ターミナル株式会社の今後の方向性について

1. 現状

- ・神戸航空貨物ターミナル株式会社は、六甲アイランドにおいて、航空貨物の荷さばき、通関、保管及び関西国際空港への集中輸送等の機能を備えた「神戸航空貨物ターミナル」を運営している。
- ・航空貨物全般については、コロナ後、世界的な社会経済情勢により、厳しい状況が続くとともに、会社が進める集中輸送事業についても民間事業者による自社輸送、自社拠点への集約化が進み、物流拠点としての民間事業者へのサービス提供という会社設立の主たる役割を終えたと考えられ、解散を含めた今後の方向性を検討していく。

2. 各事業の対応方針

事業内容	対応
集中輸送事業	民間事業者に移行
航空貨物上屋等の運営	施設の貸付及び管理委託を検討

3. 今後のスケジュール

- ・2024年6月：株主総会にて解散方針を決定
- ・2025年3月末：神戸航空貨物ターミナル(株)による各事業の終了予定
- ・2025年4月下旬：臨時株主総会にて解散決議、清算開始予定